

# 平成28年度 第32回佐世保市中心市街地通行量調査結果

## 佐世保市中心商店街、中心部が四ヶ町商店街入口側に移動

4月に発生した熊本地震は、佐世保市においても2005年に発生した福岡県西方沖地震以来の震度4を観測した。長崎県が発表した観光動向調査結果によると、主要宿泊施設の宿泊客数は4月～6月期全体では前年同期と比較して長崎県全体で**21.6%減少**、「佐世保・西海・東彼・北松」ブロックでも**19.5%減少**と苦戦を強いられる結果となった。

また、長崎県内8月の気温は、**最高気温が35度を超える「猛暑日」**が続いた。佐世保市では8月1日～25日までの25日間の平均気温は30.1度となり、平年と比べると**2.4度高く**、外出を控える人も多かったのではないだろうか。

中心商店街の通行量は昨年までの2年間は増加傾向が見られたが、今年はお盆明けから調査日まで間があり、休業されている店も多く人通りが少なくなっている。

平成24年から島瀬公園を会場に「アメリカンタウンフェスティバル」がスタートし、平成27年8月16日(日)には「エルビスプレスリー命日コンサート」等の各種イベントが開催されおおよそ3,600人の入場者があったが、昨年でイベントは終了したため今年は静かな日曜日となった。

### 【通行量調査の概要】

#### ◇調査の目的

商店街の通行量を時系列的に測定し、街区毎の変化を把握することによって、今後の商店街活性化策の一助に供する。また、今年度も佐世保駅周辺の通行量調査を行い、今後の開発事業における効果測定の指標とする。

#### ◇調査の時期

毎年、お盆明けの直近の日曜(休日)、月曜(平日)の2日間。

本年は、8月21日(日)・22日(月)。

調査時間は両日とも午前10時～午後5時まで。

#### ◇調査地点

四ヶ町(4ヶ所)、三ヶ町(2ヶ所)

佐世保駅周辺(3ヶ所)

#### ◇事業実施主体 佐世保商工会議所

#### ◇事業協力 させぼ四ヶ町商店街(協)

佐世保三ヶ町商店街(振)

#### ◇調査協力 長崎県立佐世保商業高等学校

長崎県立大学

### 【通行量調査当日の状況】

	21日(日)	22日(月)
天候 (H27年)	晴れ (くもり)	晴れ (晴れ)
休業店 四ヶ町 (H27年)	4店舗 (4店舗)	3店舗 (6店舗)
休業店 三ヶ町 (H27年)	12店舗 (6店舗)	4店舗 (4店舗)
イベント	H27：アメリカンタウンフェスティバル (日曜日のみ開催) H28：開催されておらず	



## ■中心部が四ヶ町商店街入口側に移動

表 1

	調査年月日	A地点 (長崎銀行前)	B地点 (TV佐世保前)	C地点 (親和本店前)	D地点 (川下ロード前)	E地点 (くっけん広場前)	F地点 (ローソ前)	合計 人数
休日	H10. 8. 16	2.7%	14.4%	34.7%	27.0%	15.5%	5.7%	102,674
	H28. 8. 21	3.0%	11.9%	28.0%	28.3%	16.5%	12.3%	47,294
平日	H10. 8. 17	5.1%	14.1%	31.3%	29.0%	14.7%	5.8%	90,892
	H28. 8. 21	5.6%	13.6%	27.3%	25.4%	16.0%	12.1%	45,255

上記の表 1 は、その年の通行量の貢献度(総合計からの割合)を出したものである。第 1 回目の調査は昭和 60 年であるが、平成 10 年の第 14 回調査から F 地点(四ヶ町入口)を調査地点に追加し 6 地点で調査を行っているので、平成 10 年の調査時点の合計と比較をしている。これまで通行量が一番多く中心部とされていたのは C 地点だったが、今年の調査では休日においてはわずかながら D 地点の通行量が最も多い地点となっている。特に C 地点における割合の減少率は高く、平成 10 年時 34.7%だったものが、今年は 6.7%減少の 28.0%となっている。

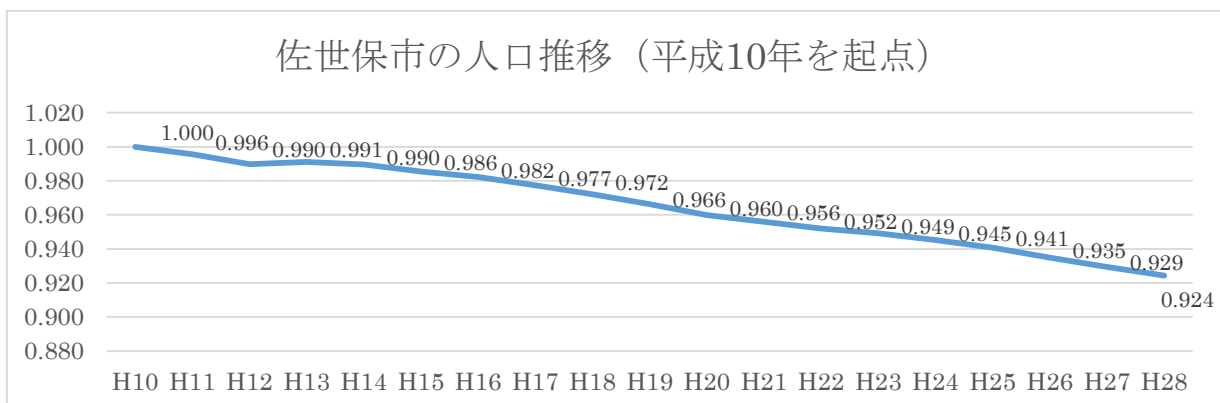
表 2

	調査年月日	A 地点から C 地点の 3 地点合計	D 地点から F 地点の 3 地点合計
休日	H10. 8. 16	51.8%	48.2%
	H28. 8. 21	42.8%	57.2%
平日	H10. 8. 17	50.6%	49.4%
	H28. 8. 21	46.5%	53.5%

表 2 では、A 地点から C 地点までの 3 地点合計と D 地点から F 地点の 3 地点合計で通行量の貢献度(総合計からの割合)を出している。平成 10 年時点では休日・平日ともにほぼ同じ割合で、僅かながら A 地点から C 地点の合計が 5 割を超えていたが、今年の調査では休日・平日ともに D 地点から F 地点の 3 地点合計が 5 割以上となり逆転現象となっている。商店街の中心部は四ヶ町入口側に移っている。

## ■人口減少

佐世保市は平成 17 年に吉井町・世知原町と合併、平成 18 年に小佐々町・宇久町と合併、そして平成 22 年に鹿町町・江迎町と合併し、平成 28 年 9 月現在の人口は 251,343 人となっている(佐世保市のホームページより)。平成 10 年時点と比較するため旧佐世保市の人口だけ見ると、平成 10 年からの 18 年間で佐世保市の人口はおよそ 18 千人減少している。18 年間で 7.6%減少していることになり、平均すると毎年 1 千人(0.4%)減少していることになる。

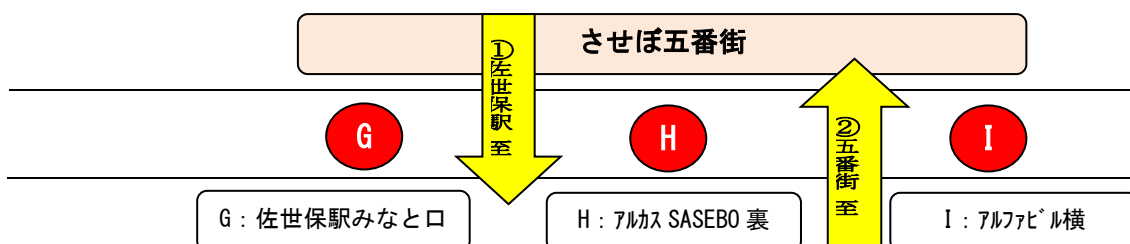


## ■佐世保駅周辺の通行量

### ●休日〔平成28年8月21日(日)10:00~17:00〕

させぼ五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H28.8)	1,359 人	56.6%	798 人	60.7%	1,111 人	71.4%
昨年 (H27.8)	2,403 人	115.8%	1,315 人	97.9%	1,557 人	108.2%

佐世保港

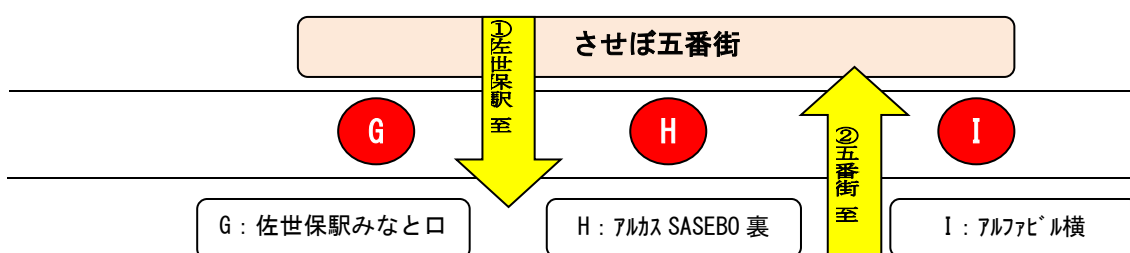


各調査地点 → させぼ五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H28.8)	1,511 人	77.8%	750 人	57.0%	1,269 人	78.5%
今年 (H27.8)	1,942 人	98.9%	1,316 人	108.8%	1,616 人	110.6%

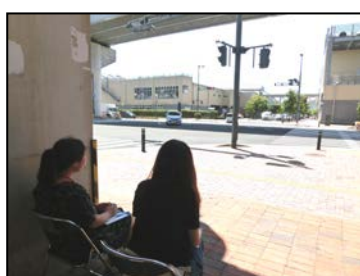
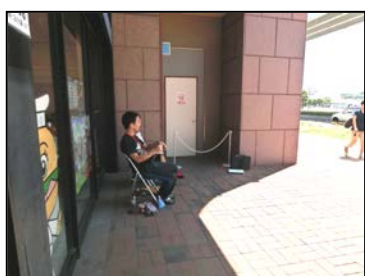
### ●平日〔平成28年8月22日(月)10:00~17:00〕

させぼ五番街 → 各調査地点	G1 地点		H1 地点		I1 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H28.8)	870 人	56.4%	642 人	81.8%	978 人	94.1%
昨年 (H27.8)	1,543 人	125.9%	785 人	162.9%	1,039 人	122.4%

佐世保港



各調査地点 → させぼ五番街	G2 地点		H2 地点		I2 地点	
	通行量	対前年比	通行量	対前年比	通行量	対前年比
今年 (H28.8)	1,050 人	76.3%	526 人	83.5%	1,016 人	91.4%
今年 (H27.8)	1,377 人	123.2%	630 人	154.8%	1,112 人	129.6%



## ■人口減少時代の中に必要な取り組みは…

人口減少は佐世保市だけではなく、一部の都心部を除き日本全国同様の傾向にあり、その流れを急激に変えることは難しい状況と言える。そのような中で「まちの賑わい」を保ち、中心商店街の「役割」を果たしていくためには、個店がこれからも「手間」をかけお客様に喜んでいただく取り組みを続けることが必要である。街全体の「エリア」としての価値を高め、皆様のお店で買い物することが楽しいとお客様に思っていたきたい。



## ■中心市街地活性化に向けた取り組み

事業名：第2回 SASEBO まちなかウォーキングスタンプラリー

開催日：デジタル型 7月16日(土)・17日(日)・18日(月・祝)の3日間 [参加者：141名]  
アナログ型 7月18日(月・祝) [参加者：1,291名]

主催：SASEBO まち元気向上委員会

内容：中心市街地を「面」として捉え、させぼ五番街・えきマチ1丁目佐世保・戸尾商店街・京町商店街・四ヶ町商店街・三ヶ町商店街までお客様の回遊性向上とまちなかの賑わいづくりを目的に、佐世保玉屋を含む7ヶ所にチェックポイントを置き、ウォーキングスタンプラリーを実施。

本年は、長崎国際大学の学生が企画段階から参加し、アイデアを出されただけではなく当日のスタッフとしても活躍されました。

イベント概要：まちなかを歩いてチェックポイントを回り、7つのスタンプを集めてコンプリートを目指すスタンプラリーイベントで、本年は、スマートフォンのGPS機能を利用した『GPSスタンプラリー』も同時開催。また、各商店街のホームページを総合的に紹介する『SASEBO まちなかポータルサイト』も公開。



佐世保商工会議所ホームページにバナー設置  
( <http://sasebo-machinaka.com/> )

### 【回遊データ分析結果】

前回：(第1回平成27年7月4日(土)・5日(日)2日間開催)

参加者1,022名、スタートからゴールまでの平均回遊時間は1時間54分という結果であった。

今回：前回の平均回遊時間を超えることを目標に委員会で検討会議を重ねた結果、総参加人数1,432名、スタートからゴールまでの平均回遊時間は2時間21分と30分近く回遊時間が延びた。また、参加者のアンケート結果では「本日まちなかへ来た目的」の回答で「当イベント」と回答された方が65.7%、「イベント参加の感想」で、「とても満足」「満足」と回答された方が88.6%となり、街歩きを楽しんで頂くとともに、回遊性向上と賑わいを創出した取り組みとなった。

